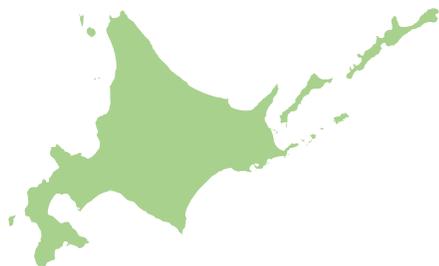




その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

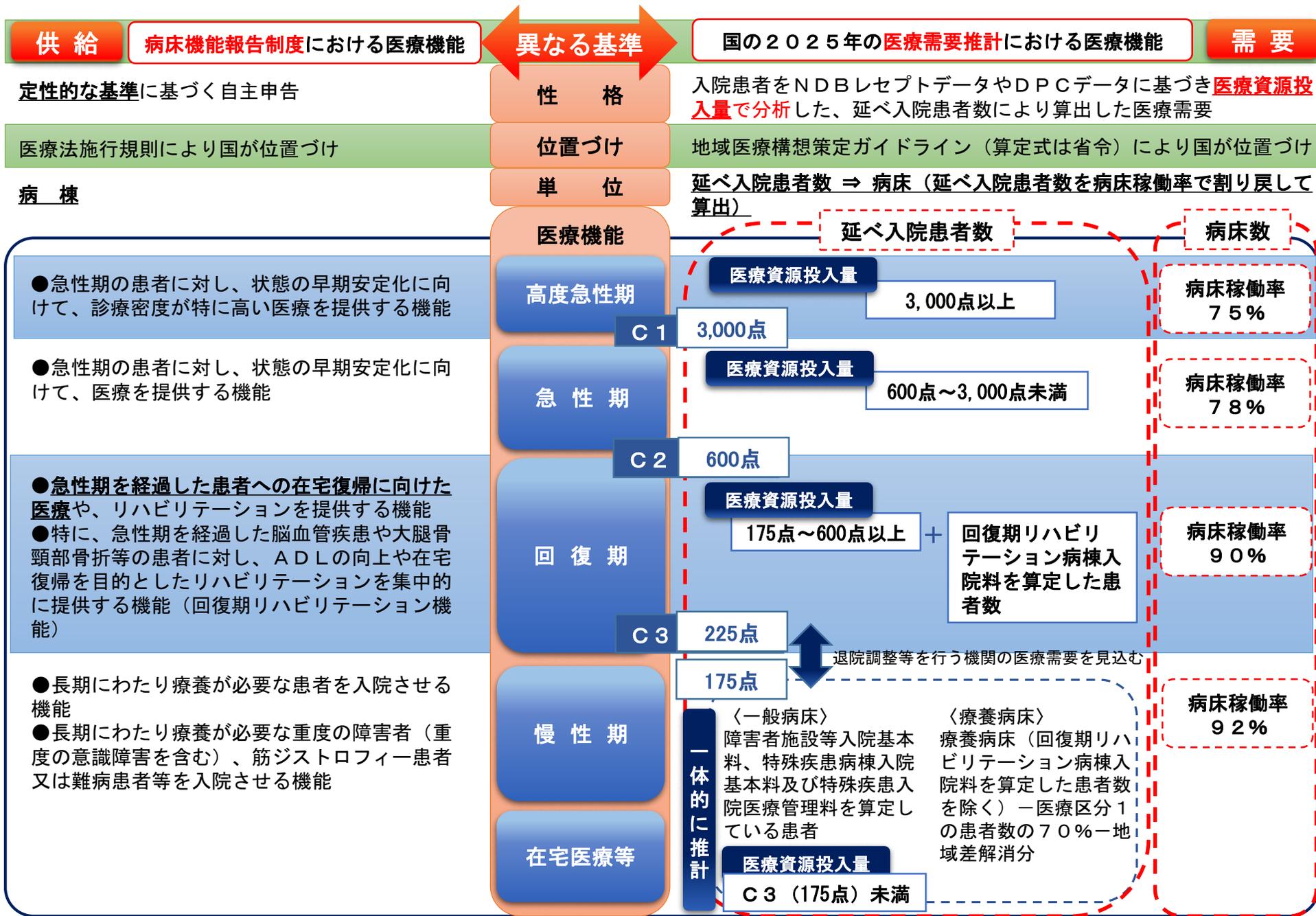
地域医療構想等に関する説明会



令和5年6月12日（月）

保健福祉部地域医療推進局地域医療課

「地域医療構想」における病床機能の考え方

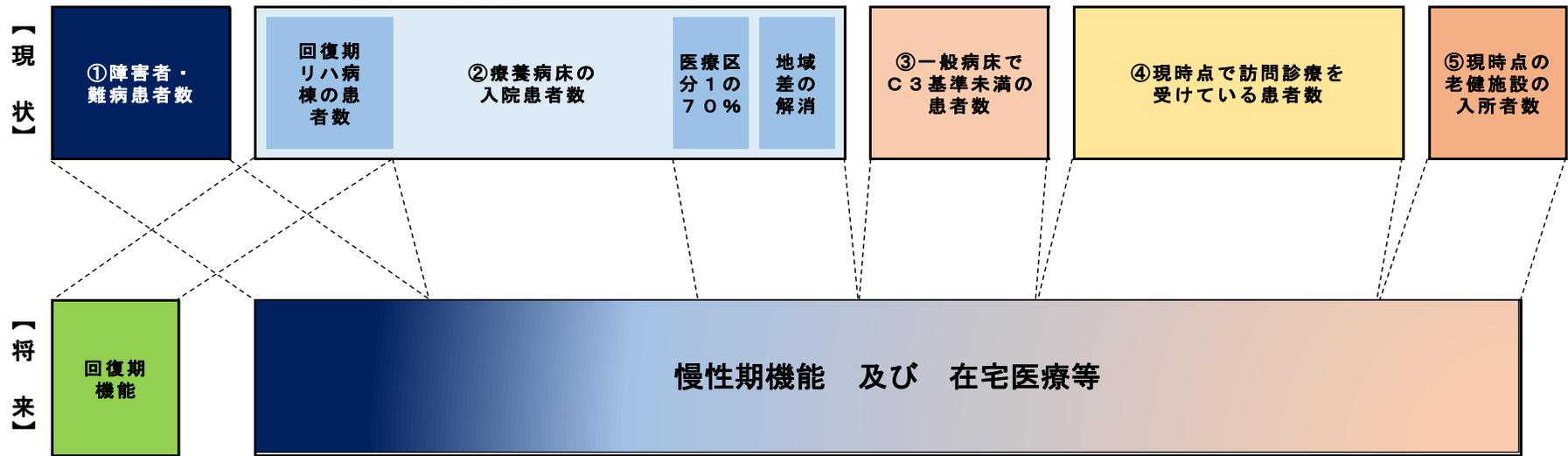


「慢性期機能」及び「在宅医療等」の需要の将来推計の考え方について

- 慢性期機能の医療需要及び在宅医療等※の患者数の推計は、以下の考え方に基づき実施する。
- ① 一般病床の障害者・難病患者（障害者施設等入院基本料、特殊疾患病棟入院基本料及び特殊疾患入院医療管理料を算定している患者）は、慢性期機能の医療需要として推計する。
 - ② 療養病床の入院患者のうち、**医療区分1の患者の70%を、在宅医療等に対応する患者数として推計**する。
 - ③ 医療資源投入量**175点未満の患者数を、在宅医療等に対応する患者数として推計**する。
 - ④ 2013年の在宅患者訪問診療料を算定している患者数の性・年齢階級別受療率を算定し、これに当該構想区域の2025年における性・年齢階級別人口を乗じて総和することによって、在宅医療等の医療需要として推計する。
 - ⑤ 2013年の介護老人保健施設の施設サービス受給者数の性・年齢階級別の割合を算出し、これに当該構想区域の2025年における性・年齢階級別人口を乗じて総和することによって、在宅医療等の需要として推計する。

※ 在宅医療等とは、居宅、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、介護老人保健施設、その他医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であって、現在の病院・診療所以外の場所において提供される医療を指す。

慢性期機能及び在宅医療等の医療需要のイメージ図



「地域医療構想」における病床推計のイメージ

1

2013年
許可病床数



2

2013年
レセプト実績



3

2025年推計
(単純)



4

2025年推計
(構想)



療養病床の入院患者数のうち、医療区分1の患者の70%を在宅医療等に対応する患者数として見込んでいる。
 ※在宅医療等とは、居宅、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、介護老人保健施設、その他医療を受ける者が療養生活を営むことができる場所であって、現在の病院・診療所以外の場所において提供される医療を指す。

地域医療構想において将来（2025年に）必要と推計している病床数

構想区域	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
南 渡 島	585	1,759	1,618	895	4,857
南 檜 山	0	56	119	70	245
北渡島檜山	18	103	196	228	545
札 幌	3,913	10,951	8,923	11,999	35,786
後 志	164	638	856	1,264	2,922
南 空 知	98	474	708	645	1,925
中 空 知	124	424	435	626	1,609
北 空 知	17	100	153	252	522
西 胆 振	279	800	620	1,127	2,826
東 胆 振	233	752	800	677	2,462
日 高	20	103	259	255	637
上川中部	689	1,795	1,613	1,528	5,625
上川北部	63	229	251	249	792
富 良 野	25	120	177	165	487
留 萌	35	142	191	195	563
宗 谷	28	127	271	156	582
北 網	275	790	744	641	2,450
遠 紋	46	186	285	261	778
十 勝	363	1,141	1,207	1,356	4,067
釧 路	355	1,139	769	750	3,013
根 室	20	97	236	144	497
合 計	7,350	21,926	20,431	23,483	73,190

【推計方法】

病床機能	推計区分
高度急性期	医療機関 所在地
急性期	
回復期	患者 住所地
慢性期	

【病床利用率】

病床機能	病床利用率
高度急性期	75%
急性期	78%
回復期	90%
慢性期	92%

2013年のレセプトデータ等に基づき推計

2021（令和3）年7月1日時点の医療機能【許可病床】

二次圏域	医療機能	病院	診療所	計
南 渡 島	高度急性期	836	0	836
	急性期	2,411	171	2,582
	回復期	717	1	718
	慢性期等	1,297	74	1,371
	休棟等	78	58	136
計	5,339	304	5,643	
南 檜 山	高度急性期	0	0	0
	急性期	177	4	181
	回復期	0	0	0
	慢性期等	172	0	172
	休棟等	42	38	80
計	391	42	433	
北 渡 島 檜 山	高度急性期	0	0	0
	急性期	108	0	108
	回復期	297	0	297
	慢性期等	214	0	214
	休棟等	24	0	24
計	643	0	643	
札 幌	高度急性期	2,455	0	2,455
	急性期	14,694	1,535	16,229
	回復期	3,080	106	3,186
	慢性期等	11,053	108	11,161
	休棟等	334	360	694
計	31,616	2,109	33,725	
後 志	高度急性期	102	0	102
	急性期	1,108	198	1,306
	回復期	383	0	383
	慢性期等	860	30	890
	休棟等	39	68	107
計	2,492	296	2,788	
南 空 知	高度急性期	0	0	0
	急性期	1,056	190	1,246
	回復期	139	0	139
	慢性期等	551	8	559
	休棟等	34	38	72
計	1,780	236	2,016	
中 空 知	高度急性期	34	0	34
	急性期	670	25	695
	回復期	149	19	168
	慢性期等	865	19	884
	休棟等	51	19	70
計	1,769	82	1,851	
北 空 知	高度急性期	0	0	0
	急性期	149	0	149
	回復期	42	0	42
	慢性期等	407	0	407
	休棟等	8	0	8
計	606	0	606	

二次圏域	医療機能	病院	診療所	計
西 胆 振	高度急性期	60	0	60
	急性期	1,262	26	1,288
	回復期	293	19	312
	慢性期等	1,349	0	1,349
	休棟等	177	36	213
計	3,141	81	3,222	
東 胆 振	高度急性期	33	0	33
	急性期	1,121	208	1,329
	回復期	274	1	275
	慢性期等	368	0	368
	休棟等	0	19	19
計	1,796	228	2,024	
日 高	高度急性期	0	0	0
	急性期	256	19	275
	回復期	12	0	12
	慢性期等	274	18	292
	休棟等	25	5	30
計	567	42	609	
上 川 中 部	高度急性期	1,284	0	1,284
	急性期	2,259	241	2,500
	回復期	648	57	705
	慢性期等	1,587	72	1,659
	休棟等	93	45	138
計	5,871	415	6,286	
上 川 北 部	高度急性期	11	0	11
	急性期	301	19	320
	回復期	169	0	169
	慢性期等	343	10	353
	休棟等	12	0	12
計	836	29	865	
富 良 野	高度急性期	0	0	0
	急性期	145	0	145
	回復期	147	0	147
	慢性期等	132	0	132
	休棟等	0	0	0
計	424	0	424	
留 萌	高度急性期	0	0	0
	急性期	262	38	300
	回復期	92	0	92
	慢性期等	188	19	207
	休棟等	110	0	110
計	652	57	709	
宗 谷	高度急性期	0	0	0
	急性期	335	42	377
	回復期	136	19	155
	慢性期等	142	15	157
	休棟等	43	0	43
計	656	76	732	

二次圏域	医療機能	病院	診療所	計
北 網	高度急性期	341	0	341
	急性期	1,002	107	1,109
	回復期	179	19	198
	慢性期等	646	57	703
	休棟等	101	60	161
計	2,269	243	2,512	
遠 紋	高度急性期	92	0	92
	急性期	359	27	386
	回復期	92	0	92
	慢性期等	164	1	165
	休棟等	133	10	143
計	840	38	878	
十 勝	高度急性期	267	0	267
	急性期	1,473	110	1,583
	回復期	815	69	884
	慢性期等	1,250	0	1,250
	休棟等	82	69	151
計	3,887	248	4,135	
釧 路	高度急性期	399	0	399
	急性期	1,578	77	1,655
	回復期	390	19	409
	慢性期等	967	57	1,024
	休棟等	33	14	47
計	3,367	167	3,534	
根 室	高度急性期	0	0	0
	急性期	373	14	387
	回復期	0	0	0
	慢性期等	110	0	110
	休棟等	0	0	0
計	483	14	497	
合 計	高度急性期	5,914	0	5,914
	急性期	31,099	3,051	34,150
	回復期	8,054	329	8,383
	慢性期等	22,939	488	23,427
	休棟等	1,419	839	2,258
計	69,425	4,707	74,132	

2025年（令和7年）に必要とされる病床数の推計（全道）



平成28年12月に策定した「北海道地域医療構想」で定める2025年における病床の機能区分ごとの必要とされる病床数（病床推計）です。
 この「必要病床数」は、固定されたものではなく、あくまで構想策定時点における2025年の見通しであり、今後の医療ニーズの変化についての「大まかな方向性」と捉えることが適当です。

基準病床数は、医療法に基づき「北海道医療計画」で定める二次医療圏ごとの病床の整備目標であるとともに、それ以上の病床の増加を抑制するための基準です。

病床機能報告制度は、医療法に基づく医療機関からの自主申告、病棟単位での報告であるため、「2025年の病床推計」と単純には比較できません。

統計法に基づく令和元年医療施設調査で報告された「一般病床」と「療養病床」の病床数で許可病床相当数となりますが、稼働していない病床も含まれています。